

「平成28年度 損害保険協会の勉強会報告」

開催日時： 11月12日(土) 10:00～12:00

会場： じゅうろくプラザ4階研修室

講師： 一般社団法人日本損害保険協会名古屋支部 山田さま
ADRセンター 主任相談員 中村さま

講義は、「損害保険業界の現状」として、日本では、国内会社30社と外国会社21社が活動し9兆円を超える保険料が動いていること、そして20万件を超える代理店により募集行為がなされていることなどをお聞きしました。利用者（個人・法人とも）と直接接するのは、代理店の業務であり、保険会社が代理店の育成・指導に当たっていることと、損害が発生した時のサービス（事故受付から保険金の支払いまで）によって、保険会社の質が決まると言われていることなどがわかりました。その保険会社の業界団体である日本損害保険協会が、損害保険に関するお困りごと解決サポートのため設立したのが、ADRセンターであり、法令により国の指定を受けた紛争解決機関であるとのことでした。保険契約者だけでなく、被害者の側からの相談も受けるとのことで、様々な事例を盛り込んだ分厚いテキストをいただきました。主任相談員の中村さまからは、事例に即し、法的根拠や契約内容の確認のポイントなど解決方法や解決までの道のりなどを多く聞くことができました。

保険という金融商品を、いざという時に慌てないために生活の中にどのように取り入れるかということを考えてとともに、ことが起こった時に納得できるまで相談する先があることに改めて安心したひと時でした。しかし、日程が悪かったのか、2名の講師には申し訳ないほど参加者が少なかったのが、残念でした。本当に、ありがとうございました。

岐阜分科会 山田圭子